



プレゼンテーション用設備についてのご案内

第 49 回安全工学研究発表会では、原則として講演者ご自身のパーソナルコンピュータ（P C）を液晶プロジェクタに接続して投影するプレゼンテーションとなります。使用機器の相性や接続方法などにより、発表時に思わぬ支障をきたす可能性があります。以下の点にご注意の上、ご参加いただくようお願いいたします。

なお、講演 1 件につき発表時間 15 分、討議／交代時間 5 分を厳守していただきます。バッテリー切れなどの予想外（P C の再起動等）に要する時間も講演時間（合計 20 分）に含まれますのでご注意ください。

□ セッション前の会場において

講演日の朝のセッション開始前、もしくは、昼休みに必ず一度会場にお越しいただき、**各自の P C の動作確認と P C と液晶プロジェクタとの接続の確認を行ってください。**液晶プロジェクタと接続ケーブルは会場に準備されています。接続ケーブルのコネクタは D-S u b 15 ピンです。このコネクタとお持ちの P C の映像出力端子が異なる場合は、接続アダプタをご自身でご用意ください。また、音声出力端子の接続は行いませんのでご注意ください。問題があれば事務局までお申し出ください。

□ セッション中において（発表の前）

直前の講演が始まるまでに、講演者待機席に移動して待機しておいてください。あらかじめ講演に使用する PowerPoint ファイルを開いておき、その状態で速やかに液晶プロジェクターと接続して発表を始めてください。スリープ状態からの接続はトラブルの原因となることがあります。P C の起動時や警告時における音声により、ほかの講演者や聴衆の迷惑となるおそれがありますので、P C の音声出力レベルは 0 にしておいてください。

□ 発表終了後において

発表終了後は、ただちに次の講演者へマイクなどをお渡ししてください。P C の終了操作などは、その後に行ってください。

* 会場の P C を使用する場合は、事前に事務局までお知らせください。

PowerPoint で講演資料を作成し、PowerPoint のファイルが保存されたメモリスティック（U S B）をお持ちください。休憩時間等に、会場 P C へファイルをコピーしてください。また、発表日のセッション開始前、もしくは、昼休みに必ず一度会場にお越しいただき、**ご自身でファイルが動作することをご確認ください。**バージョンの違い等により発表者が期待する画面表示や動作とならない場合がございますので、ご注意ください。